

ご利用会員さまから多くの声を頂きました。今回はその中の1つをご紹介します。今後とも皆様からの声をお待ちしております。

“こんなことを始めました第3弾”

【まごころケア八王子】

まごころケア八王子では、介護保険ではできないことなどを長寿社会を考える会の「互助」の方針をもとに本当に困っていることを助け合う活動を行っています。その内容はご利用者ごとに違い、とても幅が広いです。実際の活動内容のほかに、このようなこともできますので、身近に困っている方がいましたら、ぜひご紹介ください。

(活動の例)

- ・遠方への付き添い介助
- ・荷物整理、大掃除
- ・子育て支援(お母さんへの家事支援)
- ・留守宅の庭の管理(雑草とり、水やり)
- ・悪天候時の買い物代行
- ・お墓参り代行
- ・雪かき
- ・犬の散歩
- ・ご様子伺い、遠方家族へのご報告
- ・ご歓談のお相手(お茶のみ話)

こんなことも
できますよ

困っているとき家事援助や食事サービス(さくらんぼ)を利用して頂き大変助かりました。ありがとうございます。
これからも困ったときはいろいろなサービスを利用していただきたいと思います。
思っていますのでよろしく
お願い致します。会員であると思っただけで安心して生活
できています。

募集しています!!

年齢・性別は問いませんので、関心のある方は、お気軽にお問い合わせください。

1. 会員募集 : 会の活動全般を支え、個々の活動に参加をし、地域社会の活性化に貢献してみませんか?
2. ボランティア募集 : 「困った事はなぬに」「自分出来る事はなぬに」と、「お互い様の気持ちを大切に」をモットーにしています。ボランティア精神のある方、是非ご参加ください。
3. ヘルパー・介護スタッフ募集 :

職種	登録ヘルパー	介護職員
資格	ヘルパー2級(無い方でもご相談ください)	ヘルパー2級以上
時間	勤務指定日	月~金 9:00~17:00 土 or 祝 9:00~13:00
待遇	交通費は当会規程による 労災保険 有	交通費は当会規程による 労災・雇用保険 有
給与等	時給 1,000円~1,800円	時給 900円 週3日程度

【編集後記】

庭の片隅にいつの間にかふきのとうが二つ顔をのぞかせています。早いもので大震災から一年が過ぎてしまいました。被災者の方々に一日も早く元の生活が戻りますようお祈り申し上げます。日差しはやわらかくなりましたがまだまだ寒い日もありますので、お体に気を付けてください。

特定非営利活動法人
長寿社会を考える会

〒193-0933 東京都八王子市山田町 1606-12 センティ富士森内
Tel (042) 665-2334 Fax (042) 665-2345 <http://www6.ocn.ne.jp/~chouju/>



特定非営利活動法人

長寿社会を考える会



平成 24 年 3 月 15 日
第 15 号

長寿社会を考える会の現状と取り組むべき課題

第 13 号から始めた各部門の“現状と課題”シリーズの 3 回目として、本号では『ケアサービスまごころ』の現状と課題についてお知らせします。

このシリーズはそれぞれの部門の責任者が執筆しています。次号は『さくらんぼ食事サービス』を予定しています。皆様の貴重な声を是非お聞かせください。

ケアサービスまごころの現状と課題

訪問介護とは、介護が必要とされた方の家庭に訪問介護員を派遣するサービスです。サービスは大きく分けて『身体介護』(入浴・排泄・食事等)と『生活援助』(掃除・洗濯・買い物代行・調理等)の2つあります。訪問介護はケアプランに沿って行われる為、利用に際しては、日常生活や身体の状態・主訴等をケアマネジャーに伝え、自分にあったケアプランを作成してもらう事が肝心です。

サービスを提供する上で重要で最も気を使うところは、信頼関係の構築です。これは質の良いサービスを行う上で不可欠です。その為には、忌憚なく要望や考えをサービス事業者へ伝えて頂く事が重要になります。これには時間を要しますが、時間を要した分だけ信頼関係は深くなっていくものです。

訪問介護の業務として、プラン上にないサービスの要望や進退の状況の変化等をケアマネジャーにつなぐ事は大変重要なものの1つです。特に訪問介護は個々のお宅に訪問し、利用者を身近に観察できる特性を持つ為、特段この様な事が求められます。

ケアサービスまごころでは、常日頃より訪問介護の質の向上を図る為、外部から講師を招く等、研修に力を入れております。これからは、より一層困難なケースや医療的行為を必要とするサービスが求められてきますので、事業所として訪問介護員のスキルアップを行う事は課題の1つと言えます。

サービス依頼は、基本的に利用者から直接受けることが出来ず、包括支援センターや居宅介護支援事業所からの依頼になります。現在、高齢者の増加と比例して、又それ以上に訪問介護事業所も増加していますので、依頼を頂く為に苦勞しております。依頼を得る為、訪問介護員のスキルアップはもとより、曜日時間帯に関係なく受け入れられる態勢を整える事が求められております。残念ながら現状では利用者の入院・入所等により利用者の数は右肩下がりとなっており、今まで以上に包括支援センターや居宅介護支援事業所への営業を行っていくつもりであります。

訪問介護事業と有償家事事業で、それぞれ担当者が分かれている為、利用者及びヘルパーに混乱させてしまっています。今後は、まごころケア八王子(有償家事)との併用部分及びこれからの併用になるサービスについては、ケアサービスまごころとして行うことを検討していきたいと思っております。(T. A 記)

目前に迫っている介護保険改正について、ケアプランまごころケアマネジャーより特別寄稿がありましたので、掲載いたします。

平成24年4月 介護保険改正の動向について

2000年に施行された介護保険は2006年に大改正となり、今回(2012年4月)で2度目の大改正を迎えます。施行当初と比べると、65歳以上の高齢者は700万人以上増加し、それに伴い要介護・要支援の認定者数も300万人近く増加しました。後期高齢者の割合は現在10%程度ですが、2030年には20%、2055年には25%と推計され、それに伴い、中重度者や医療ニーズが高い要介護者の増加が見込まれます。その他、認知症高齢者の増加や65歳以上の世帯のうち単独世帯や夫婦のみの世帯の増加が見込まれると共に都市部での急速な高齢化が深刻な問題となっており今後より一層深刻度が増していきます。

上記を踏まえた上で……

今回の改正の趣旨は「地域包括ケアシステム」と呼ばれるもので、高齢者や要介護者が住み慣れた地域で生活が継続できる様に日常生活圏域(概ね30分以内で移動出来る圏域)を設定し、そこで医療・介護・予防・住まい・生活支援サービスを切れ目なく提供し、地域社会で支える仕組みを作る事です。

※今回の改正のポイントとして下記が挙げられます。

- ①医療と介護の連携の強化
- ②介護人材の確保とサービスの質の向上
- ③高齢者の住まいの整備
- ④認知症ケアの推進
- ⑤保険者による主体的な取組の推進
- ⑥保険料上昇の緩和



新サービスとして「24時間対応の定期巡回・随時対応型訪問介護看護」や「小規模多機能型居宅介護と訪問看護を組み合わせた複合サービス」が創設されます。居宅系の既存サービスについては、自立支援や医療機能を高評価する一方で訪問介護の生活援助を短時間とする等、自立支援につながりにくいサービスは切り下げの方向となります。一方、施設系サービスでは高齢者専用賃貸住宅の後継としてサービス付き高齢者向け住宅を創設し、良質で低価格な高齢者向けの住宅が整備されていく事となります。特別養護老人ホームは重度者の受け入れる施設として、老人保健施設は住宅復帰施設としての機能をより強化すると共に有料老人ホームでは権利金の受領を禁じるなどとして料金を明確にする動きとなります。

また、医療ニーズの高まりから、介護職員に喀痰吸引などの一部医療行為の実施が一定の研修を受ければ行える事などが注目されています。

改正に伴い、事業者ではその準備に追われ、動向を探る為に右往左往しているといったところが現状ではないでしょうか。利用者の方々にも多大なご理解を頂かなくてはならない今回の改正が、如何に改正の趣旨に沿って、効果をあげているのかどうか……?? 介護保険制度の存続に疑問の声もある中で、待たなしで高齢化が進む中で、どうなっていくか案じられます。

★ 活動報告 ★

【定期学習会 “成年後見人制度の話”】

昨年開催した『高齢者の消費生活トラブル』が頻りに報じられていることもあり時宜を得た話題で好評でした。本年も外部の講師にお願いし高齢者の方の関心が高い話題を取り上げ第2回の学習会を開催しました。1月25日(水)30名の方が参加され、『成年後見人制度』について社会福祉士 沖 清司先生(介護福祉士、権利擁護センターばあとなあ東京会員、元NHK学園理事長)に話を頂きました。



【第2回簡単な室内体操と レクリエーションゲーム】

1月19日(木)曇り空のどんよりした寒い天気で、外に出るのが億劫になるような日でした。こんな日こそ室内に引き籠らないで体操やレクリエーションで心身のリフレッシュをしたいものです。7の方が牧野先生と楽しい時間を過ごしました。

【第11回簡単ヘルシー 季節の料理教室】

3月5日(月)八王子市東浅川保健福祉センターで開催しました。朝から冷たい雨でしたが18名(女性12名、男性6名)の方が参加されました。当日のメニューは、①鮭と水菜のご飯、②鶏と春野菜の炒め物、③生春巻き、④あんかけ茶碗蒸し、⑤イチゴ大福でした。メニューの数が多く多少時間がかかりましたが、中野 勝子先生の要領を得たテキパキとした指導で、素晴らしい料理が出来上がり、料理を頂きながら懇談もしました。なお、食材は前日にスーパーで購入(日曜日の場合が多く、食材の種類も調味料などを入れるとかなりの数及び量になり、日曜日の貴重な午後の数時間を毎回犠牲にして頂いています)、当日朝一番に会場に運び込みます。二人の男性参加者が常にこの役割をしてくれています。紙面を借りてお礼を申し上げます。次回からは女性参加者1名もお手伝いして下さることになりました。



【ヘルパー研修会】

3月7日(水)関谷 栄子先生を迎え『“最後までの日々”終末期のケアを考える』について学びました。誰にでも訪れる『死』、正面から向き合う必要が誰にでもいつかやってくる。がしかし、死を目の前にしたときはどうしたらいいのか、ヘルパーの立場からの視点でご指導願いました。死を間近に感じる立場の方や家族は、後悔の念を抱くとなかなか立ち上がれないので、今までの人生を肯定する姿勢で接する。最後まで声は聞こえるので「よく頑張られましたね」とねぎらい、心を込めてお話しする。安易な励ましでなく、理解的態度(共感する)をもつなど、ヘルパーの高齢者への接し方、緩和医療、看取りの質を高めるための、死後のケアなど一連の知識を得ることができました。さらに自分は『どう死にたいか』は『どう生きるか』と繋がるので、今から家族で話し合っておくことも必要と実感する講義でした。

★ 活動予定 ★

【第3回簡単な室内体操とレクリエーションゲーム】

牧野 一三さん(福祉レクリエーション・ワーカー)と一緒に皆様と楽しいひと時を過ごしたいと思います。皆様是非ご参加ください(直接会場において下さい)

日時：平成24年3月29日(木)
13:30~15:00

場所：センティ富士森多目的ホール
参加費：無料

【第12回簡単ヘルシー季節の料理教室】

日時：平成24年6月4日(月)
場所：八王子市東浅川保健福祉センター
参加費：1,000円

(新規参加者は500円プラス計1,500円)
持ち物：17°巾、三角巾(またはタオル等頭を覆うもの)
会場の都合で開催日は変更される場合があります